

資料2-1 「なにわエコ会議」の活動内容(平成26年度)

(1)主催事業

事業名称	日時	場所	実施主体	備考
大阪南港エコフェスタ	6月7日	ATC ITM棟アトリウム	環境教育・啓発部会	共催：大阪府、大阪市、豊かな環境づくり大阪府民会議、おおさかATCグリーンエコプラザ
ふろしきの包み方講座	通年	北区役所市民交流スペース他	エコライフ部会	共催：環境局北部環境事業センター
おおさか環境科	8月14日、8月15日	おおさかATCグリーンエコプラザ	環境教育・啓発部会	共催：大阪環境カウンセラー協会
環境ふれあいひろば in 東淀川区	11月8日	東淀川区民ホール	全体	協力：大阪ひとり親家庭福祉連合会
エシカルスタイル講演会	2月8日、2月28日、3月22日	梅田阪急ビル	エコライフ部会	共催：アサヒ・ファミリー・ニュース社
節電・省エネコンペ表彰式	3月10日	おおさかATCグリーンエコプラザ	環境に配慮した企業部会	協力：大阪市、大阪市環境経営推進協議会
エコアクション21スクール	6月18日、7月18日、8月6日、9月17日、10月22日、11月27日、12月25日、3月26日	大阪環境カウンセラー協会	環境に配慮した企業部会	共催：エコアクション21地域事務局大阪・中央事務局

(2)区等主催イベント

事業名称	日時	場所	実施主体	備考
すみよしエコフェスタ	8月13日	住吉区民センター	環境教育・啓発部会	主催：住吉区役所、すみよし環境区民会議
鶴見区民まつり	9月7日	ハナミズキホール(鶴見緑地)	環境教育・啓発部会	主催：当該実行委員会、鶴見区役所
港区民まつり	10月12日	八幡屋公園	環境教育・啓発部会	主催：当該実行委員会、港区役所
スミノエコロジー	11月9日	住吉公園	環境教育・啓発部会	主催：当該実行委員会、住之江区役所、住之江区地域コミュニティ連合体

資料2-1 「なにわエコ会議」の活動内容(平成26年度)

(3)その他出展イベント

事業名称	日時	場所	実施主体	備考
下水道展'14大阪	7月24日	インテックス大阪	環境教育・啓発部会	主催:公益社団法人日本下水道協会
なんばエコプロジェクト	8月4日	ヤマダ電機LABI1なんば	環境教育・啓発部会	主催:南海電気鉄道株式会社
生物多様性連携フォーラム	12月23日	グランフロント大阪	エコライフ部会、環境教育・啓発部会	主催:当該事務局
レジ袋削減キャンペーン	11月	イトーヨーカドーあべの店ほか8か所	エコライフ部会、環境教育・啓発部会	主催:環境局

(4)環境情報誌の発行

事業名称	日時	場所	実施主体	備考
エコウェーブ18号、19号	12月、3月		全体	

(5)出前講座の実施

事業名称	日時	場所	実施主体	備考
出前講座講師派遣	11月8日	春日出中学校	環境教育・啓発部会	

(6)その他の取組み

事業名称	日時	場所	実施主体	備考
研修会	9月30日、10月30日、12月11日	・あべのハルカス ・滋賀県あいとうエコプラザ ・大阪ガス実験集合住宅 NEXT 21	環境に配慮した企業部会、 環境教育・啓発部会、 エコライフ部会	

資料2-2 大阪市環境表彰 受賞者（平成26年度）

区分	受賞者名	受賞理由・活動内容
個人	鍋島 美奈子 氏	<p>ヒートアイランド対策を専門分野として研究活動を行い、その研究成果を地域に還元する活動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>特に、都市計画道路「天王寺大和川線」の基本計画策定においては、住民主体で開催された「みちみどり会議」への助言や、相互学習の場としての公開授業の開催を行い、計画策定後も道路整備予定地の環境変化の記録など、風かおる緑豊かなみちとして生まれ変わるよう、行政や地域住民、学生と協働で活動している。</p>
団体 ・ 事業者	大阪工業大学	<p>旭区役所と連携し、貴重な地域資源である淀川を守る取り組みとして、淀川河川敷の清掃活動「淀川クリーンキャンペーン」を実施。また、人文科学と自然科学の両面から淀川と人との関わりを学び、地球規模の環境問題を考察する講義「淀川学」を実施している。</p> <p>平成21年には旭区役所と連携協定を締結し、講義「淀川学」の市民への公開、あさひ“ちょこっと”科学セミナーの実施、たばこマナー向上運動への参加など、継続した活動に取り組んでいる。</p>
	大阪府立西淀川 高等学校	<p>平成17年度から実施している必修科目「環境」を発端として、菜の花プロジェクト※の取組み、地域に開かれた環境啓発イベント「環境フェスタ」の主催、生徒発案による地域清掃など、積極的な環境活動を継続している。これらの生徒達の取組みに触発された地元の町会や商店会、薬剤師会、団体、企業、大学等の協力により、西淀川区内全体で菜の花プロジェクトがひろがった。</p> <p>現在、一般家庭の約3千世帯分の廃油を回収するなど、エコでつながるまちづくりが進んでいる。</p> <p>※菜の花プロジェクト…地域の空き地や休耕田で菜の花を育て、収穫した菜種油を料理に使った後に廃油として回収し、環境にやさしい代替燃料や石鹸として再利用しようという資源循環の試み</p>
	特定医療法人 ダイワ会大和中央 病院	<p>率先した環境保全活動を行い、平成17年に医療業として初めてエコアクション21の認証を受けた。ガスコージェネレーションシステムの設置や電力デマンド警報装置の導入など設備面での取組みや、病院内での着実な省エネ活動、全職員に環境方針カードを配布し名札の裏面に常時携帯する等の取組みを続けている。</p> <p>また、大阪市環境経営推進協議会やなにわエコ会議等、各種環境保全活動に積極的に参加している。</p>
	田岡化学工業 株式会社	<p>化学物質の全ライフサイクルにわたって環境・安全面の対策を実施し、改善を図る自主管理活動「レスポンシブルケア」に参画し、地域との対話や他企業と目標を共有した活動に取り組んでいる。ISO14001の取得、省エネ機器の積極的な導入などにより全社的な環境マネジメントシステムを構築している。</p> <p>また、夏期・冬期の節電対策や緑のカーテン実施、大阪市環境経営推進協議会を通じた取組みも積極的に行っている。</p>

資料 2-3 大阪環境産業振興センター（おおさかATCグリーンエコプラザ）の概要

【全体の概要】	①場所	大阪市住之江区南港北2丁目1-10 アジア太平洋トレードセンター ITM棟11階西側
	②面積	4,500平方メートル
	③設置者	アジア太平洋トレードセンター株式会社(ATC)、大阪市
【施設の特徴】	・環境教育ゾーン	・環境ビジネスに対する企業等の取組事例の展示・紹介 ・海外の環境ビジネスへの取り組みや企業の具体的な商品の紹介 ・研究機関や企業・行政が交流、連携、協働を図れるように環境問題に取り組む各研究機関・企業・団体を紹介
	・食と環境ビジネスゾーン	・先進的な植物工場の展示を中心に、食と環境に関する技術や製品を展示・紹介
	・環境防災ゾーン	・環境の悪化に伴い増加する災害や、震災から身を守るための商品を紹介
	・すまい・省エネゾーン	・住宅等の省エネ基準適合義務化に向けた断熱・気密・換気性能に優れた建材・部材を展示
	・循環型社会形成推進ゾーン	・循環型社会形成に向けた3R(Reduce, Reuse, Recycle)促進のためのさまざまな環境技術を展示・提案
	・環境・CSRビジネスゾーン	・環境・CSR報告書を展示し企業による自主的な環境管理導入に必要な情報やCSR経営に関する企業の取り組みを紹介
	・エコマークゾーン	・(公財)日本環境協会の協力によりエコマーク認定商品の展示やエコマークの商品類型・認定基準等を紹介
	セミナールーム	・イベントやセミナーの開催
【事業概要】 (平成26年度)	入場者数	225,627人 (うち団体見学者 385件 7,882人)
	出展状況	81社・団体 (平成26年度末現在)
		①環境セミナー 「最新の省エネ事例紹介」 「実践！環境経営セミナー」等 計46回
		②ビジネスマッチングイベント 「エコごこちのいいうち」 「エコハウス提案会inATC」
	③その他イベント 「日曜自然工作教室」等 計102回	